

◆著者紹介（執筆順、*は編者） ①所属、②主要論文・著書

今野 晴貴（このの はるき） 1 章

- ① NPO 法人 POSSE 代表
- ②『ブラック企業—日本を食い潰す妖怪』文藝春秋、2012年
『生活保護—知られざる恐怖の現場』筑摩書房、2013年
『ブラックバイト—学生が危ない』岩波書店、2016年

藤田 孝典（ふじた たかのり） 2 章

- ①聖学院大学人間福祉学部客員准教授、NPO 法人ほっとプラス代表理事
- ②『下流老人—一億総老後崩壊の衝撃』朝日新聞出版、2015年
『続・下流老人—一億総疲弊社会の到来』朝日新聞出版、2016年
『貧困世代—社会の監獄に閉じ込められた若者たち』講談社、2016年

竹信 三恵子（たけのぶ みえこ） 3 章

- ①ジャーナリスト、和光大学名誉教授
- ②『ルボ雇用劣化不況』岩波書店、2009年
『家事労働ハラスメント—生きづらさの根にあるもの』岩波書店、2013年
『企業ファースト化する日本—虚妄の働き方改革を問う』岩波書店、2019年

井手 英策（いで えいさく） 4 章

- ①慶應義塾大学経済学部教授
- ②*The Political Economy of Transnational Tax Reform: The Shoup Mission to Japan in Historical Context.* co-editor with W. E. Brownlee and Y. Fukagai, Cambridge University Press, 2013
Debt and Deficits in Industrialized Democracies. co-editor with G. Park. Routledge, 2015
Worlds of Taxation: The Political Economy of Taxing, Spending and Redistribution since 1945. co-editor with G. Huerlimann and W. E. Brownlee. Palgrave Macmillan, 2018

森 周子（もり ちかこ） 5 章・9 章

- ①高崎経済大学地域政策学部教授
- ②「ドイツにおける長期失業者とワーキングプアへの生活保障制度の現状と課題—求職者基礎保障制度を中心に」『社会政策』8巻2号、2016年
「戦後ドイツ年金保険制度の展開に関する考察」『週刊社会保障』2949号、2017年
「社会手当の展開」田多英範編著『厚生（労働）白書を読む—社会問題の変遷をどう捉えたか』ミネルヴァ書房、2018年

小澤 裕香 (おざわ ゆか) 6章

- ①金沢大学経済学経営学系准教授
- ②「フランスにおける就労困難者への雇用政策—『経済的活動による参入』制度を中心に」『金沢大学経済論集』36巻1号、2015年
「フランスにおける社会扶助受給者の就労経路—総合相談体制の果たす役割」宮本悟編『フランス—経済・社会・文化の実相』中央大学出版部、2016年
「社会扶助受給者と労働市場—RSA がもたらしたもの」『社会政策』8巻2号、2016年

小谷 英生 (こたに ひでお) 7章

- ①群馬大学教育学部准教授
- ②「道徳と〈幸福であるに値すること〉」中野裕孝・山蔦真之・浜野喬士編『哲学の体系的〔現代カント研究14〕』晃洋書房、2018年
「カントとコモンセンス」『思想』1135号、2018年
「コペルニクスの転回と原子論カントのライプニッツ受容と批判」田上孝一・本郷朝香編『原子論の可能性—近現代哲学における古代的思惟の反響』法政大学出版局、2018年

孔 栄鍾 (こん よんじょん) 8章

- ①佛敎大学大学院社会福祉学硏究科博士後期課程
- ②「韓国における障害者貧困層の動向とその原因分析」『佛敎大学大学院紀要』45号、2017年
「日本の介護保険制度と障害者福祉制度の制度間調整に関する考察—介護保険優先原則をめぐる問題状況と韓国への示唆」『批判社会政策』61号（共著・韓国語）、2018年
「韓国における障害者貧困層の世帯構造による貧困状態の分析—韓国福祉パネルを用いて」『関西社会福祉硏究』5号、2019年

*** 志賀 信夫** (しが のぶお) 序・10章

- ①県立広島大学保健福祉学部専任講師
- ②『貧困理論の再検討—相対的貧困から社会的排除へ』法律文化社、2016年
『地方都市から子どもの貧困をなくす—市民・行政の今とこれから』（共編著）旬報社、2016年
「社会福祉と子どもの貧困—投資アプローチと well-being アプローチ」『日本教育政策学会年報』25号、2018年

*** 佐々木 隆治** (ささき りゅうじ) 11章・あとがき

- ①立敎大学経済学部准教授
- ②『カール・マルクス—「資本主義」と闘った社会思想家』筑摩書房、2016年
『マルクス 資本論』KADOKAWA、2018年
『増補改訂版 マルクスの物象化論—資本主義批判としての素材の思想』社会評論社、2018年